空から見たみずき野舎・昔

過去にタイムスリップ! 昭和22年まで溯ります。



みずき野は現在5,500人が住む大きな街ですが、34年前はウサギやタヌキが走りまわっていた郷州原(ごうしゅうっぱら)と呼ばれた原野でした。

人は誰も住んでいませんでした。

いまではもう郷州という地名はなくなりましたが、小学校と公 民館にその名を残しています。

そんなみずき野を空から見て みましょ**う**。

過去にタイムスリップ!昭和22 年まで溯ります。

※写真は国土地理院ウェブサイト



広報もりや

昭和58年5月10日発行

↓ 4 月 6 日、郷州小学校の開校式が行われた。同校は三井団地内にあり、町内では7つ日の小学校で11クラス 327 人でスタートした。校舎は鉄筋コンクリート造り 3 階建てで、建築面積3311.5㎡。普通教室11、理科室、図工室、図書室、視聴覚室などが配置されている。



昭和58年 「郷州小学校・愛宕中学校開校」

昭和57年「第一回みずきの祭」



で、建築石中学校の開校式か 四月、「電客石中学校の開校式か 四月、 一二五の二、 要宕神社のすぐ裏上にある。校舎は鉄筋コンクリート造り四階建て (一部三階)で、建築面積三、一二十七㎡。 で、建築面積三、一二十七㎡。 で、建築面積三、一二十七㎡。 で、建築面積三、一二十七㎡。 で、建築面積三、一二十七㎡。 で、建築面積三、一二十七㎡。 といる。町内で二つ目の中学れている。町内で二つ目の中学れている。町内で二つ目の中学校になり、八クラス二六八人でスタートした。



みずき野団地ができた頃

広報「もりや」から

昭和63年「婦人消防クラブ」



消防技術大会で笹川良一日本消防 協会会長と放水するみずき野婦人 消防クラブ

除草作業に精を出した。

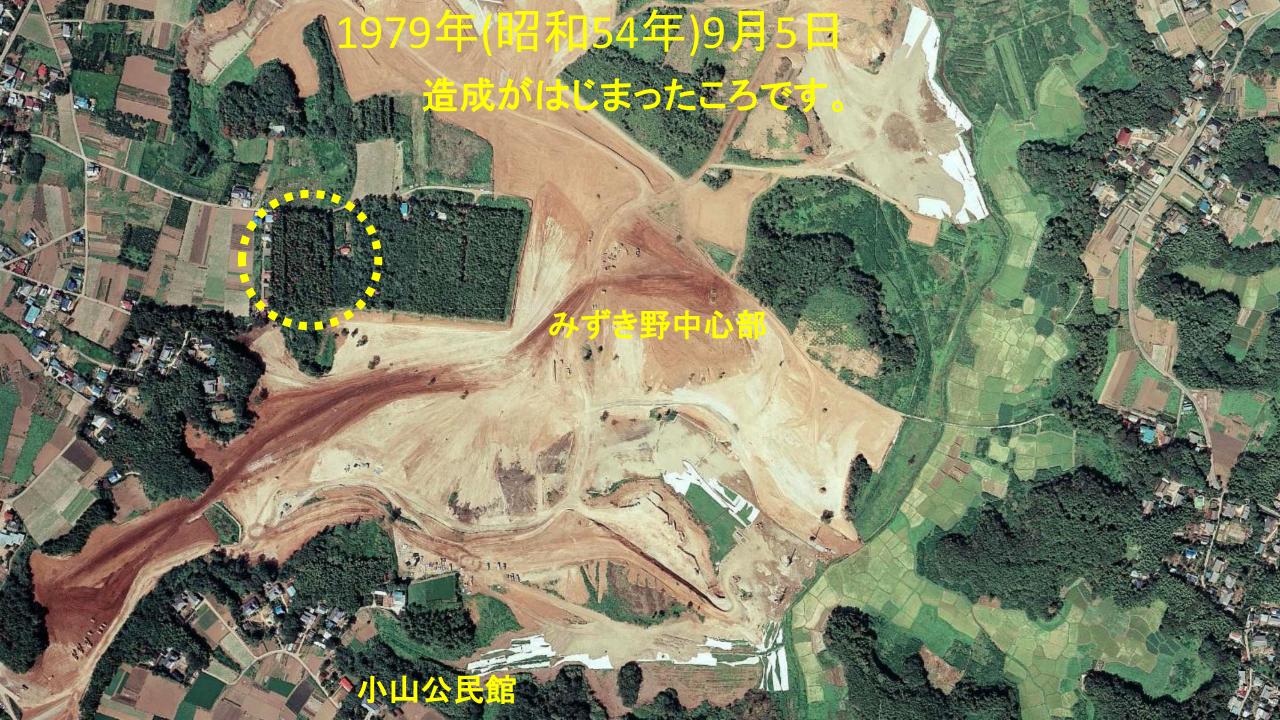
人消防操法大会

広報もりや

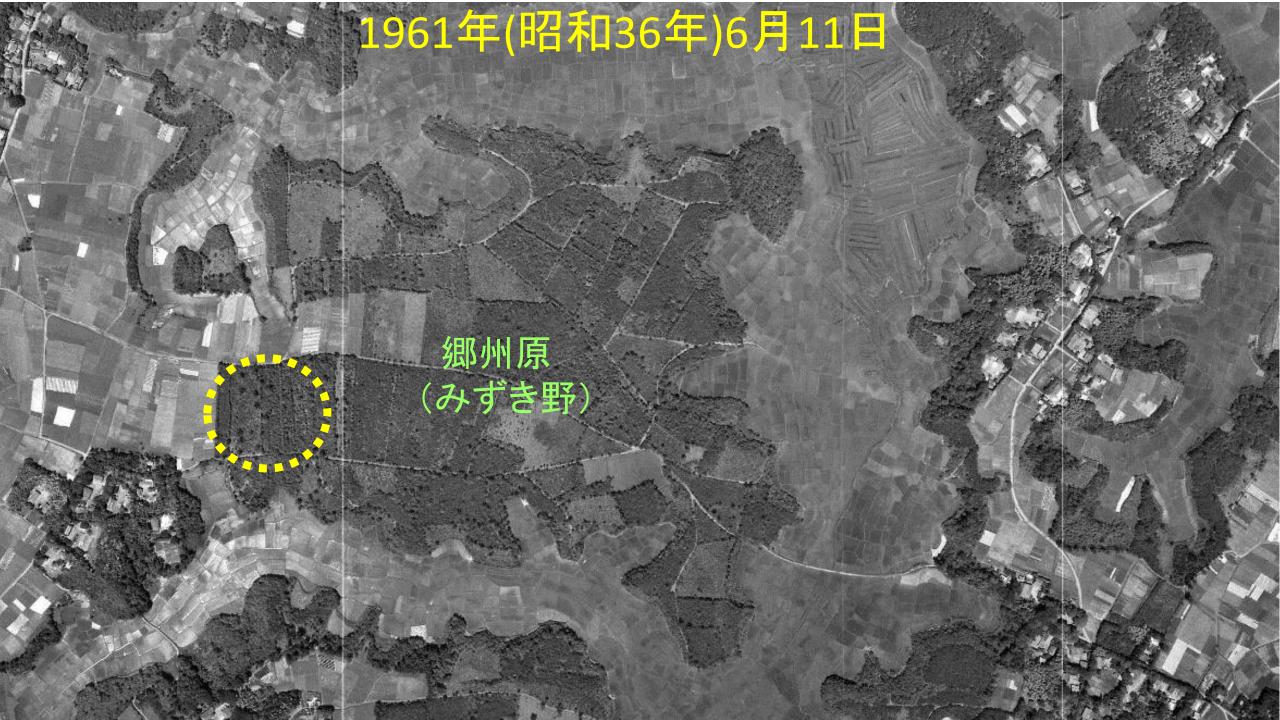
第278号

昭和62年「コスモス会」











古代人も 住んでいた みずき野